

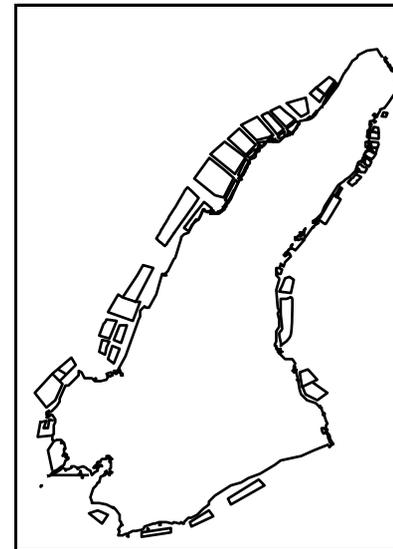
兵庫県のり漁場環境情報 (淡路周辺海域 1 号)

2024年10月21日発行
兵庫のり研究所

海域全般に、大型珪藻のコシノディスカスが確認されました。窒素は、西浦海域で $3 \mu\text{g at/L}$ 前後、東浦海域で概ね $3 \sim 7 \mu\text{g at/L}$ 台、阿万・灘漁場で概ね $1 \mu\text{g at/L}$ 台の値となっています。

(栄養塩・珪藻ほか) 各海域のコシノディスカス発生量は海水1Lあたり、西浦海域で100~300細胞、東浦海域では大磯・仮屋・塩田漁場で500~600細胞、森・炬口漁場で350細胞前後、南浦海域で300~400細胞であった。湊漁場と森漁場では、陸水等の影響が見られ、栄養塩の値がやや高くなっていた。

水温図



		前回値	今回値	平年値	昨年値
東浦地先	窒素		3.9	4.8	3.2
	リン		0.63	0.55	0.65
西浦地先	窒素		2.9	4.5	2.8
	リン		0.62	0.61	0.88
南浦地先	窒素		2.5	4.0	5.2
	リン		0.59	0.52	1.02

(10/18)

栄養塩 (窒素) 図

2024年10月21日調査

